

訂正



令和 8 年 6 月 2 5 日 1 4 時 1 5 分現在

台風 7 号と 8 号の接近に伴い「クリーンかわさき号&工場夜景見学ツアー」の開催を延期とすることを決定しました。
延期後の開催日については、決まり次第お知らせします。

令和 8 年 3 月 27 日
報道発表資料

川崎市経済労働局観光・地域活力推進部
観光プロモーション推進担当 森
044-200-2503 内線 28702

川崎市（経済労働局・環境局）

廃棄物専用列車「クリーンかわさき号」の見学バスツアーが 神奈川・横浜デスティネーションキャンペーンの旅行商品になります！

神奈川県、横浜市、J R グループが共同で開催する「神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン ※1（以下「DC」という。）」の特別企画の一つとして、令和 7（2025）年 10 月に 30 周年を迎えた国内唯一の廃棄物専用列車「クリーンかわさき号」※2 の見学バスツアー※3 が、川崎工場夜景等の撮影スポット見学とセットで、本キャンペーンの旅行商品になりました！

末広町駅では、クリーンかわさき号の 30 周年を記念したオリジナルヘッドマークが装着された列車の撮影ができます。

※1 自治体や観光事業者等が、J R グループ 6 社と連携して開催地の魅力を発信する大型観光キャンペーン。令和 9（2027）年 4 月～6 月の DC 開催地が「神奈川・横浜」に決定し、これに先立ち令和 8 年（2026）4 月～6 月はフレ DC を実施する予定です。

※2 川崎市北部地域で発生した廃棄物を川崎臨海部の浮島処理センター（川崎区）で処理するため、平成 7 年 10 月から国内唯一の廃棄物専用列車「クリーンかわさき号」で鉄道輸送しています。現在は、プラスチック製容器包装、焼却灰を輸送しています。

※3 本ツアーはバスに乗りして見学するツアーであり、廃棄物専用列車「クリーンかわさき号」に乗りできるものではありません。

1 旅行商品「クリーンかわさき号&工場夜景見学ツアー」概要

- (1)川崎市橋処理センター（高津区）施設見学（本処理センターの焼却灰を鉄道輸送しています）
- (2)梶ヶ谷貨物ターミナル駅（クリーンかわさき号始発駅）（宮前区）バス車窓見学 <協力：日本貨物鉄道株式会社>
- (3)末広町駅（クリーンかわさき号終着駅）（川崎区）見学、撮影 <協力：神奈川臨海鉄道株式会社>
※30 周年を記念したオリジナルヘッドマークが装着されたクリーンかわさき号の撮影ができます。
- (4)川崎工場夜景撮影会（川崎市浮島処理センター屋上）（川崎区）
※各施設間の移動は観光バスとなります。食事及び飲料の提供はございません。
※各施設への直接のご連絡・お問合せはご遠慮ください。

2 開催日

~~令和 8（2026）年 6 月 27 日（土曜日）午後 3 時 30 分出発 午後 8 時 30 分解散~~

延期（開催日未定）

延期後の開催日については、決まり次第お知らせします。

3 旅行条件等、その他お問合せ先

旅行条件等の詳細については、4 月中旬頃までに川崎市観光協会の HP にて公開予定です。

- ・旅行代金：8,980 円（小学生以下：7,980 円）
- ・定員：25 名（最小催行人数：10 名）
- ・申込開始日時：4 月 20 日（月）午前 10 時 00 分
- ・申込方法：電話受付（定員に達し次第、受付終了）

旅行企画・実施：一般社団法人 川崎市観光協会

ホームページ <https://www.k-kankou.jp/topics/detail.html?CN=402244>

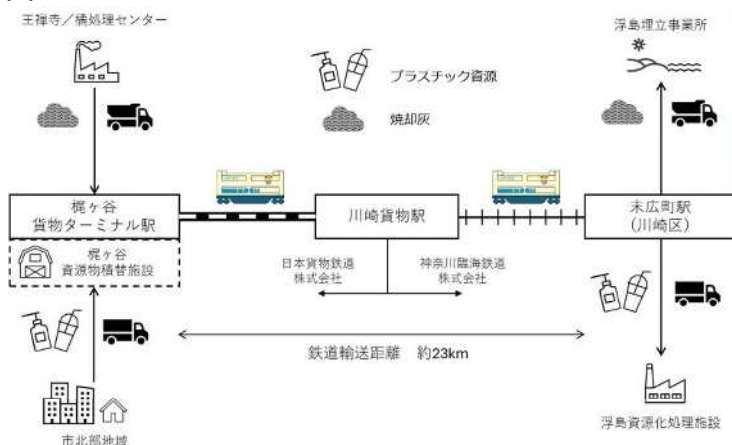
電話 044-544-8229

4 今後の旅行商品について

プレ DC での旅行者の需要動向等を踏まえ、関係事業者と調整を行いながら令和 9（2027）年 4 月～6 月の本番 DC への取組を行ってまいります。

5 その他

(1) 廃棄物鉄道輸送（クリーンかわさき号）



クリーンかわさき号

JR貨物 提供



末広町駅

神奈川臨海鉄道 提供

(2) 川崎市橋処理センター（川崎市橋処理センター発電所）

ごみ焼却処理施設とミックスペーパー資源化処理施設を備え、令和 6（2024）年 4 月に本格稼働を開始しました。

ごみ焼却時に発生する熱を冷暖房や温水プールに供給するだけでなく、蒸気タービン発電機で最大 14,100kW を発電し、自家消費以外の余剰分は川崎未来エナジー株式会社を通じて、学校などの公共施設へ供給しています。

また、本処理センターのごみ焼却処理によって生じた焼却灰は、クリーンかわさき号で川崎臨海部に輸送しています。



川崎市橋処理センター

(3) 川崎工場夜景

京浜工業地帯の中央に位置する川崎臨海部には、多数の先端産業（工場）が集積しており、夜を迎えると様々なプラントに作業用の明かりが灯ります。工場が集積する 7 つの島と、それらを取り囲む 16 の運河が織りなす光景（夜間景観）は、「工場夜景」として人気を博しており、訪れる人々に多彩な表情を見せてくれます。

陸から楽しむバスツアー、海から眺める屋形船クルーズは、15 年以上続く定期開催ツアーとして、現在も高い人気を誇っています。



川崎工場夜景イメージ

（一社）川崎市観光協会 提供

(4) 神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン

公式ホームページ：<https://www.kanagawa-kankou.or.jp/kanagawayokohamadc>

【問合せ先】 ※申込受付窓口ではありません

（旅行商品、川崎工場夜景に関すること）

川崎市経済労働局観光・地域活力推進部観光プロモーション推進担当
森 電話 044-200-2503

（廃棄物鉄道輸送、処理センターに関すること）

川崎市環境局施設部処理計画課 池田 電話 044-200-2586